

金融リテラシー出前講座 申込書



⚠ 注意点

希望日の**2カ月前まで**に、大分県金融広報委員会までお申し込みください。
 期日を過ぎてしまうと、希望日の受付ができなくなりますので、ご注意ください。

【送付先】大分県金融広報委員会 竹中・衛藤 あて
メールアドレス oita@shiruporuto-net.jp



| | |
|-----------------------------------|---|
| 学校名 | |
| 希望日時(第一希望) | 年 月 日() 時 分 ~ 時 分(分間) |
| 希望日時(第二希望) | 年 月 日() 時 分 ~ 時 分(分間) |
| 選択できる内容 ①、②のどちらかに ○をしてください。 | ①講義 収支管理の基本、お金の貯め方のコツ、資産形成と経済活動の関係性、クレジット・奨学金の仕組みと注意点、金融トラブルの防止などを学びます。 ※重点的に学びたい内容は、のちほどお伺いします。 |
| | ②アクティブラーニング教材を用いた講義 「生活設計・マネープランゲーム」 ・ 50分コース:20~30代のみ体験する短縮版 ・ 100分コース:60歳まで体験するフルバージョン 結婚・子育て・住宅購入等、人生には様々な選択があり、偶然性の要因に影響を受けながらも、計画性をもって生活する必要があることを体感できるカードゲームです。 発表・記録・計算等のゲーム上の役割を分担し、4~5人の班を作って行うグループワークで、生徒が主体的に取り組むことができる体験型教材です。 |
| 受講生の概要 | ◆学年・人数 _____ 年生 _____ 名 ◆受講教員数 _____ 名 ◆受講生の学科等 _____ |
| 担当者ご連絡先 | 担当者氏名(担当教科) _____ (_____) TEL _____ FAX _____ E-mail _____ 個人・学校 連絡するのに都合のよい時間帯(例:16時以降)を記入ください。 (_____) |

◆希望メニュー・日程等は、場合によっては、ご希望に添えないことがあります。

◆講座終了後、電子アンケートへのご協力をお願いいたします。

「金融リテラシー出前講座」実施要領

1. 趣 旨

成年年齢引下げ、キャッシュレス化の進展、インターネットやSNSの普及により、金融トラブルの多発や、その被害が低年齢化していることを背景に、学校や家庭において、金融経済教育への関心やニーズが高まっている。

そこで、社会に巣立つ前の生徒に向けて、学校における金融経済教育の機会の創出や、金融リテラシーの向上を目的として、当講座を実施する。

2. 主 催

大分県、大分県金融広報委員会（事務局：日本銀行大分支店）、J-FLEC

3. 実施時期

令和8年4月から令和9年3月まで

4. 対 象

高等学校、特別支援学校（高等部）、高等専門学校、専修学校などに在籍する生徒

5. 1 講座当たりの時間

原則、45～120分とする。（2講座以上、日にちを分けての実施も可）
ただし、学校の事情によってはこの限りではない。

6. 講座テーマ

申込書を参考に、学校と講師の調整により決定する。

7. 講 師

J-FLEC講師

特定の金融機関や金融商品に偏らない中立的な立場から、相談者や講義受講者に寄り添って、金融経済に関するアドバイスを提供する人材。有益な資格を保有し、一定の業務経験を兼ね備えた人物をJ-FLECが認定・公表している。

8. 経 費

派遣先学校において謝礼金・旅費等講師派遣にかかる費用の負担はなし。

原則、学校での開催とし、他の施設での開催も可とするが、他の施設を使用する場合、派遣先学校において会場の使用料にかかる費用を負担するものとする。

資料は、原則電子データとなるため、印刷が必要な場合は学校負担とする。

9. その他

○活用事例…特別活動、総合的な学習の時間、進路指導、公民、家庭科等

○開催にあたっては、マスコミへ情報を提供することとしている。

○また、今後の参考とするため、写真・ビデオ撮影を行うことがあるほか、教員及び生徒に電子アンケートへの協力を依頼する。

以 上